

ブロードバンドの整備状況等について

県では、昨年5月に策定した「新おかやまIT戦略プログラム（進化・発展版）」に基づき、ブロードバンドの整備を進めるとともに、中山間地域等における情報格差の是正に取り組んでいる。

※ブロードバンド：大容量・高速通信を可能とする光ファイバ回線などのこと。

1 県内のブロードバンドの整備状況について

(1) 岡山県の現況（平成23年3月末現在）

- ・ブロードバンド世帯カバー率 99.9%
- ・ブロードバンド普及率 58.4%

○ 国の地域情報通信基盤整備推進交付金（ICT 交付金）等を活用した情報通信基盤の整備が進められ、県内のほぼ全ての世帯をカバーしている。

2 「衛星ブロードバンド推進事業」について

(1) 事業の目的

県内のブロードバンド整備が進む一方で、中山間地域等に点在する条件不利地域については、多額の費用を要する光ファイバ回線等の整備が困難となっている。

このため、パラボラアンテナの設置により、県内どこでも通信が可能となる「衛星ブロードバンド」を活用し、情報格差是正のモデル事業を実施している。

(2) 実施内容

市町村の協力を得て、条件不利地域を中心にモニターの選定（新たに8ヵ所のモニターを追加）を行い、定期的に利用状況の報告を受ける。最長2年間の使用料は県が負担する。

これらの報告をもとに、天候や時間帯による通信速度の変動、通信サービスの安定性・有用性等を検証する。

〔H23協力市町村〕 岡山市、倉敷市、笠岡市、総社市、新見市、備前市
瀬戸内市、美咲町